



安全上のご注意
人への危害、安全上の損害を防止するため、必ずお守りいただくことと説明しています。

危険 「取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が大きい内容」です。

警告 「取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が大きい内容」です。

注意 「取り扱いを誤った場合、軽傷を負うことや物的損害が発生する可能性がある内容」です。

お守りいただく内容を下記の絵表示で説明しています。
○ してはいけない内容です。
① 実行しなければならない内容です。

危険
① 本機には、付属の充電用 USB ケーブルを使用して充電してください。
感電・故障や火災の原因になります。

② 水にぬらさない。
感電・故障、発火の恐れがあります。

③ 直射日光・高温多湿・炎天下の車内などので、使用・放置などはいけません。
性能低下、破裂、電池の液漏れ、発熱の恐れがあります。

警告
① 電池の液が漏れた時は、素手で触らないでください。液が目に入ったときは、目をこすらず水道水などのきれいな水で洗った後、医師の診察を受けてください。
液が身体や衣服についたときは皮膚の炎症の原因にもなりますので水道水などのきれいな水で洗い流し、医師に相談ください。

② 異常があった場合は、USB 電源ケーブルを抜く。
内部に水や異物が入った。煙が出たり、異常な音・においがする。音が出ない。
本体・USB ケーブルなどの破損。そのまま使用されると感電・火災の原因になります。使用をやめてください。

③ 分解・改造をしない。
感電・故障や火災の原因になります。

④ 強い衝撃を与えない。
感電・故障や火災の原因になります。

⑤ 濡れた手で触らない。
感電・故障や火災の原因になります。

⑥ 本製品を病院内や医療機器の近くで使用しない。
電波が、心臓ペースメーカーや、医療機器に影響を与える恐れがあります。
磁気の影響を受けやすい物に近づけない。
キャッシュカードや定期券などが正しく機能しなくなることがあります。

警告
① 自動ドア、火災報知器などの自動機器の近くでは使用しない。
電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故・故障の原因になります。

② 航空機内では使用しない。
電波が運航の安全に影響を及ぼし、事故の原因となります。

③ 乗り物の運転中は使用しないでください。
事故の原因になります。

④ 本機の音量は、外部の音が聞こえない程大きくしないでください。
大きな音量で長時間使用すると、聴力が損なわれる場合があります。また、周囲にもご迷惑がかかる場合があります。安全を確かめながらご使用ください。

注意
① 本機が触れる箇所の肌に不快感を覚えたときは、使用を中止してください。
そのまま使用を続けた場合、炎症・かぶれ等の原因になります。

② 使用中に気分が悪くなった場合は、使用をやめ、本機を耳からはずしてください。

③ 磁気の影響を受けやすい物に近づけない。
キャッシュカードや定期券などが正しく機能しなくなることがあります。

製品構成
充電用接点、イヤーフック、MFB(タッチ式)、マイク、LEDランプ、イヤークリップ

装着方法
イヤークリップを耳の後ろに装着し、イヤーフックを耳の穴に装着してください。

付属品
・USB充電ケーブル
・イヤークリップ(S/M/L)
・イヤークリップ(S/M/L)
・取扱説明書(保証書)

イヤホンにはMサイズが装着された状態で出荷されます。

TWS(True Wireless Stereo)モードの使用(初期利用時)
1.左右のイヤホンを充電ケースから取り出し、再び充電ケースに戻すことで、イヤホンがアクティブになります。
※イヤホンが充電できない場合、USBケーブルで充電ケースを充電して下さい

通常ペアリング方法
イヤホンRを先に設定する方法
1.イヤホンRを取り出し、MFBを5秒間タッチするとペアリングモードになります。スマートフォン側のBluetooth設定で「QCY-T1 Pro_R」が表示されたらタップし接続します。
続いてイヤホンLを取り出しMFBを1秒間タッチして電源オンにするだけで、左右イヤホン同士がリンクします。赤と青のLEDが同時に点灯し消灯後、リンク完了します。

(イヤホン同士が自動接続しない場合)
両耳のイヤホンを充電ケースから取り出し、MFBを1秒間タッチし電源をオンにします。次にそれぞれのMFBを2回タッチし、イヤホン同士がリンクされるまで待ちます(リンクが確立すると、赤と青のLEDランプが同時に1秒点灯後消灯します)。その後、両方のイヤホンの電源をオフにして、通常ペアリング方法を行います。

TWSモードでの操作
電源オン
イヤホンのMFBを1秒間タッチします(青のLEDが点灯します)。
電源オフ
左右のイヤホンがリンクした状態で、左右どちらかのMFBを3秒間タッチすると電源オフになります(赤のLEDが2秒間点灯します)。
通話について
着信があった場合、先にデバイスとペアリングしたイヤホンでの操作になります。

音楽再生時のイヤホン操作
再生/一時停止
イヤホン同士がリンクし、音楽を再生している状態で左右どちらかのMFBを軽くタッチすると、再生/一時停止します。
曲送り/曲戻し
音楽再生中にイヤホンRのMFBを2回タップすると曲送り、イヤホンLのMFBを2回タップすると曲戻しができます。

モノラル使用
1.左右どちらかのイヤホンを取り出しMFBを約5秒間タッチするとBluetoothペアリングモードになります(赤と青のLEDが点滅します)。
2.スマートフォン側で「QCY-T1Pro_」を選択します。
3.Bluetoothペアリングが完了します。

片耳使用時の操作
電源オン
MFBを約1秒間タッチします(青のLEDが1秒点灯します)。
電源オフ
MFBを約3秒間タッチします(赤のLEDが2秒点灯します)。
約1秒タッチ、約3秒タッチ、軽くタッチ

着信拒否
着信時、MFBを約1秒間タッチします。
着信応答
着信時、MFBを軽くタッチすると応答し、再度MFBをタッチすると通話を終了します。

音声切替
通話状態で、MFBを約1秒間タッチすると、音声切替できます。
約1秒タッチ

ミュートON/OFF
通話中にMFBを2回タップするとミュートON/OFFが切り替わります。
2回タップ

再生/一時停止
音楽再生中にMFBをタッチすると再生/一時停止が切り替わります。
軽くタッチ

曲送り/曲戻し
音楽再生中にMFBを2回タップすると、イヤホンRの場合は曲送り、イヤホンLの場合は曲戻しができます。
2回タップ

マルチポイント機能
1.通常ペアリング方法を参照し、イヤホンとデバイス1をペアリング後、デバイス側のBluetooth設定をオンにします。
2.青と赤のLEDが交互に点滅するペアリングモードでMFBを5秒間タッチし、デバイス2とペアリングを行って下さい。
3.デバイス2と接続完了後、デバイス1に再び接続すれば、2台同時にペアリングするマルチポイントとなります。

スマートフォン2

2台の携帯間の通話切替
1.応答する: デバイス1で通話中にデバイス2に着信があった場合MFBをタッチすると、デバイス1が保留となりデバイス2の通話に切り替わります。
2.通話切替: MFBを2回タップすると、携帯間の通話が切り替わります。

音声アシスタントの起動
待機中にMFBを約1秒間タッチすると、Siriなどの音声アシスタントが起動します。

イヤホンの充電
イヤホンを充電ケースに戻します(充電接点が正しく収まるよう左右を確認してください)。充電中は赤のLEDが点灯、充電が完了すると青LEDが約10秒間点灯後消灯します。

充電ケースの充電
充電ケース充電中は白LEDインジケータが点滅します。充電が完了すると、全ての白LEDが30秒間点灯後消灯します。

製品特徴
① 軽く触れるだけでラクラク操作可能
タッチセンサー採用
② Bluetooth V4.2
安定したワイヤレスが楽しめる
③ 持ち運び便利な金属充電ケース付
イヤホンフル充電6回可能
④ 革新的なイヤーフック
装着時の安定感とフィット感がアップ

製品スペック
製品型番: QCY-T1 Pro
充電ケースサイズ: 54×54×33mm
待受時間: 約70時間
通信距離: 10m(障害物がない場合)
通話時間: 約2-3時間
Bluetoothバージョン: V4.2
Bluetoothプロファイル: HFP/HSP/A2DP/AVRCP
充電ケース/バッテリー容量: 3.7V 750mAh
充電ケース入力電圧: 5V=500mA

取り扱い上のご注意
1.初めてお使いの際は、ご使用前に必ずフル充電してください。
2.3ヶ月以上ご使用にならなかった際は、ご使用前に必ず充電してください。
3.必ず正規品の充電器をご利用ください。
4.スマートフォンから本製品が検索できない場合、本製品が「ペアリング状態」になっているかご確認ください。もし長時間ペアリング状態、または接続状態にならない場合は、スマートフォン側のペアリング設定を再起動して下さい。
Bluetoothイヤホンに問題がある場合は、本製品を再起動して下さい。
5.左右イヤホンが電源オフの状態、自動的に接続できない場合は、「通常ペアリング方法」を参照下さい。

Bluetoothに関する注意
本製品は、2.4 GHz の周波数帯域の電波を使用しています。この周波数の電波は、電子レンジなどの産業・化学・医療機器などに使用されています。以下のような場所で使用する場合、送受信ができないことがあります。
◆ 2.4 GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かなくなる場合があります)。
◆ ラジオから離れて使用してください。(ノイズが出る場合があります)。
◆ テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナー、DVD レコーダーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。

機器認証
◆ 本製品は、電波法技術基準に適合しておりますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
● 分解/改造すること
使用可能距離
◆ 見通し距離は約1.0mです。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合周囲の環境などにより短くなります。上記の距離を保証するものではありません。

廃棄する場合(リサイクルのお願い)
本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品にはリチウムイオン電池が使用されているため一般のごみとして廃棄することができません。ご使用済の電池につきましては、最寄りのリサイクル協力店へお持ち込みください。
リサイクル協力店がわからない場合は、一般社団法人 JBRC のホームページが参考になります。
ホームページ <https://www.jbrc.com>

製造先: 東莞市和楽電子有限公司
住所: 〒532000 広東省東莞市道滘鎮大嶺丫工業園地(粵輝通り大嶺丫5番QCY生態園)

販売先: MIRISE株式会社
住所: 〒170-6045 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45F
問合せ: info@mirise-inc.jp (24時間対応)

保証書
保証期間
保証期間はご購入日より1年間です。
保証内容
保証期間内に正常な使用状態で故障が生じた場合は、無償修理となりますので、保証書やご購入が確認できる証明書(レシートなど)を本製品に添えて、ご購入の販売店までご連絡ください。

製品型番	QCY-T1Pro
シリアルNo	年 月 日
お名前	
ご住所	
電話番号	

販売店名・住所
電話番号

以下の場合保証期間内でも原則有償とさせていただきます。
1. お客様ご自身による改造や修理による生じた故障や損傷の場合
2. 水の浸入、落下などお取扱上の不注意による生じた故障や損傷の場合
3. 天変地異、公害などの外的要因による生じた故障や損傷の場合
4. 嗜好性(お客様の好みにより不具合と判断)によるもの
5. 対象商品を直接送付する場合の送料等は、お客様のご負担となります。

お客様にご記入いただきました個人情報(保証書控)は、無料修理対応、その後の改善活動等の為に利用させていただく場合がございますことご了承ください。

製造先: 東莞市和楽電子有限公司
販売先: MIRISE株式会社



018-180083 MADE IN CHINA